



いわしん 2016 ミニディスクロージャー誌

平成28年度上半期 経営情報
(平成28年4月1日～平成28年9月30日)



いいひと、いいまち、いい暮らし。
いわき信用組合

Contents

・ 主要な経営指標	2
・ 預金・貸出金の状況	2
・ 主要な経営諸表	3
・ 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額	4
・ 金融円滑化に関する取組み	4
・ 自己資本の構成に関する事項	5
・ 有価証券の時価情報	6
・ 個人版私的整理ガイドライン	6
・ 職域サポートプラン「いわしん安心バリュー」の推進	7
・ 磐城国(いわきのくに)地域振興ファンドの設立	7
・ 地域密着型金融への取組み	8
・ 取扱商品のご紹介	9
・ 地域社会貢献への取組み	10
・ 店舗のご案内	11

お客様との約束7か条

1. 私たちは、明るい笑顔と心に届く元気な挨拶でお客様をお迎えします。
2. 私たちは、いつもお客様への思いやりと感謝の気持ちを忘れずに、誠実な対応をします。
3. 私たちは、常にお客様のことを第一に考え、わかりやすい言葉で親切・丁寧に、おもてなしの心で対応をします。
4. 私たちは、お客様からのご相談・ご要望にはスピーディーにお応えします。
5. 私たちは、お客様が気軽に立ち寄れ、何でも相談しやすい店舗づくりをします。
6. 私たちは、お客様との絆やコミュニケーションを大切にし、一人ひとりがお客様に感動を与えられる職員になります。
7. 私たちは、チャレンジ精神を忘れず、また慣習や前例にとらわれることなく、何事にも積極的に取り組みます。



主要な経営指標

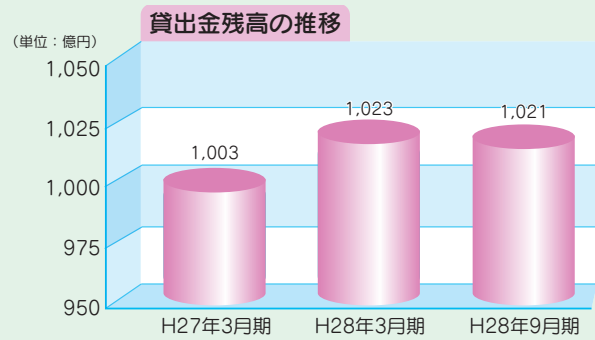
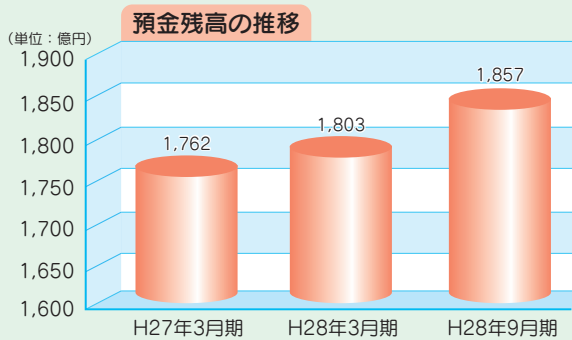
(平成28年9月30日現在)

預 金	1,857億2,066万円	貸 出 金	1,021億798万円
自 己 資 本	180億5,534万円	組 合 員	41,625名
出 資 金	138億400万円	店 舗 数	16店
		役 職 員 数	212名

預金・貸出金の状況

平成28年9月末現在の預金残高は**1,857億2066万円**（前期末比53億71百万円増加）であり、年金のお客様の増加や復興需要に伴う法人預金の増加等を要因として大幅に増加いたしました。

平成28年9月末現在の貸出金残高は**1,021億798万円**（前期末比2億39百万円減少）であり、震災からの再生に向けた復興支援を含め、創業・新事業支援等を積極的に推進した結果であります。



◆ 貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円、%)

業 種 別	平成28年9月期		〈参考〉平成28年3月期	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
製 造 業	5,138	5.03%	4,816	4.70%
農 業 ・ 林 業	167	0.16%	195	0.19%
漁 業	156	0.15%	149	0.14%
鉱業・採石業・砂利採取業	288	0.28%	345	0.33%
建 設 業	14,002	13.71%	16,004	15.63%
電気・ガス・熱供給・水道業	989	0.96%	1,152	1.12%
情 報 通 信 業	123	0.12%	99	0.09%
運 輸 業 ・ 郵 便 業	2,094	2.05%	1,971	1.92%
卸 売 業 ・ 小 売 業	5,617	5.50%	5,239	5.11%
金 融 業 ・ 保 険 業	1,902	1.86%	2,702	2.64%
不 動 産 業	14,354	14.05%	13,040	12.74%
物 品 賃 貸 業	90	0.08%	87	0.08%
学術研究・専門・技術サービス業	—	—	44	0.04%
宿 泊 業	7,353	7.20%	6,050	5.91%
飲 食 業	1,142	1.11%	1,297	1.26%
生活関連サービス業・娯楽業	1,132	1.10%	1,152	1.12%
教 育 ・ 学 習 支 援 業	24	0.02%	73	0.07%
医 療 ・ 福 祉	3,824	3.74%	3,781	3.69%
そ の 他 の サ ー ビ ス	6,493	6.35%	6,623	6.47%
そ の 他 の 産 業	23	0.02%	55	0.05%
小 計	64,921	63.58%	64,886	63.39%
地 方 公 共 団 体	3,166	3.10%	3,253	3.17%
雇 用 ・ 能 力 開 発 機 構 等	—	—	—	—
個 人 (住 宅 ・ 消 費 ・ 納 税 資 金 等)	34,020	33.31%	34,208	33.42%
合 計	102,107	100.00%	102,347	100.00%

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

主要な経営諸表

平成28年度上期の決算損益は、経営の健全化および効率化をすすめた結果、おかげさまをもちまして**業務純益 3億42百万円**（前年同期比97百万円減少）、**経常利益 4億55百万円**（前年同期比68百万円減少）、**当期純利益 4億38百万円**（前年同期比73百万円減少）となっております。

◆資産・負債及び純資産の状況

（単位：百万円）

科 目	資 産 の 部		科 目	負債及び純資産の部	
	平成27年9月期	平成28年9月期		平成27年9月期	平成28年9月期
現 金	2,564	2,820	預 金 積 金	185,466	185,720
預 け 金	79,003	70,571	借 用 金	16,300	16,300
有 価 証 券	39,239	46,729	そ の 他 負 債	484	538
貸 出 金	100,164	102,107	賞 与 引 当 金	36	37
そ の 他 資 産	1,270	1,186	退 職 給 付 引 当 金	104	103
有 形 固 定 資 産	2,281	2,326	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	72	80
無 形 固 定 資 産	7	7	そ の 他 の 引 当 金	33	35
債 務 保 証 見 返	243	165	繰 延 税 金 負 債	370	618
貸 倒 引 当 金	△ 2,694	△ 2,319	再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	124	124
（うち個別貸倒引当金）	（△ 1,989）	（△ 2,179）	債 務 保 証	243	165
			負 債 の 部 合 計	203,236	203,724
			出 資 金	13,878	13,804
			資 本 剰 余 金	1,975	1,975
			利 益 剰 余 金	1,810	2,261
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	969	1,618
			土 地 再 評 価 差 額 金	210	210
			純 資 産 の 部 合 計	18,843	19,870
資産の部合計	222,080	223,595	負債及び純資産の部合計	222,080	223,595

◆損益の状況

（単位：百万円）

科 目	平成27年9月期	平成28年9月期	科 目	平成27年9月期	平成28年9月期
経 常 収 益	1,761	1,799	経 常 利 益	524	455
業 務 収 益	1,662	1,568	業 務 純 益	439	342
資金運用収益	1,474	1,443	コア業務純益	370	341
（うち貸出金利息）	（1,118）	（1,149）	特 別 利 益	14	—
役務取引等収益	115	112	特 別 損 失	2	1
その他業務収益	72	12	税引前当期純利益	536	454
臨 時 収 益	98	231	法人税・住民税及び事業税	24	15
経 常 費 用	1,236	1,344	法 人 税 等 調 整 額	—	—
業 務 費 用	1,222	1,225	当 期 純 利 益	511	438
資金調達費用	90	76			
（うち預金利息）	81	69			
役務取引等費用	128	146			
その他業務費用	0	0			
経 費	1,003	1,002			
臨 時 費 用	14	118			

（注）各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位：百万円、%)

区	分	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成28年3月期	4,723	4,138	585	4,723	100.00%
	平成28年9月期	4,448	3,800	648	4,448	100.00%
危険債権	平成28年3月期	4,768	2,152	1,590	3,743	60.82%
	平成28年9月期	4,091	1,554	1,531	3,085	60.34%
要管理債権	平成28年3月期	138	7	39	46	29.95%
	平成28年9月期	85	28	14	43	25.92%
不良債権計	平成28年3月期	9,630	6,298	2,215	8,513	66.49%
	平成28年9月期	8,625	5,383	2,194	7,577	67.67%
正常債権	平成28年3月期	93,184				
	平成28年9月期	93,899				
合計	平成28年3月期	102,815	不良債権比率	平成28年3月期	9.36%	
	平成28年9月期	102,524		平成28年9月期	8.41%	

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

金融円滑化に関する取組み

いわしんは、地域の金融機関として積極的な地域貢献への取組みを行うことが協同組織金融機関としての重要な社会的役割と認識し、貸付条件の変更等の申し込みに対する方針に基づいて地域金融の円滑化に積極的に取り組んできたところであります。

中小企業金融円滑化法の終了（平成25年3月末）後においても、いわしんのお客様への円滑な資金供給や貸出条件の変更等の対応とともに、コンサルティング機能を発揮し経営改善支援・事業再生支援に取り組む方針が変わることはありません。

◆条件変更の取組み状況

(単位：件)

		中小企業のお客様		住宅ローン利用のお客様	
		平成28年3月期	平成28年9月期	平成28年3月期	平成28年9月期
受	付	4,558	4,851	246	249
対 応	実 行	4,435	4,712	216	219
	謝 絶	54	54	10	10
	取 下 げ	66	66	20	20
審 査 中		3	19	—	—

自己資本の構成に関する事項

金融機関の健全性を示す最も重要な指標である自己資本比率は、国内基準4%を上回る16.70%（平成28年9月末現在）となっております。

（単位：百万円）

項目	平成27年9月期		平成28年9月期	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目（1）				
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定又は会員勘定の額	17,663		18,041	
うち、出資金及び資本剰余金の額	15,853		15,779	
うち、利益剰余金の額	1,810		2,261	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	704		139	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	704		139	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、経過措置（自己資本比率改正告示附則第5条第7項）によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	135		120	
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	18,504		18,302	
コア資本に係る調整項目（2）				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	1	4	2	3
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	1	4	2	3
前払年金費用の額	15	60	29	44
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	－	－	214	322
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	16		246	
自己資本				
自己資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	18,488		18,055	
リスク・アセット等（3）				
信用リスク・アセットの額の合計額	101,440		102,887	
資産（オン・バランス）項目	101,237		102,756	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△3,050		△2,344	
うち、調整項目に係る経過措置（自己資本比率改正告示附則第8条第10項）により、なお従前の例によらずとしてリスク・アセットが適用されることになったものの額のうち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）に係るものの額	4		3	
うち、調整項目に係る経過措置（自己資本比率改正告示附則第8条第10項）により、なお従前の例によらずとしてリスク・アセットが適用されることになったものの額のうち、前払年金費用に係るものの額	60		44	
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置（自己資本比率改正告示附則第12条第7項又は第8項）を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	△3,450		△3,050	
うち、上記以外に該当するものの額	335		657	
オフ・バランス等取引項目	203		131	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	5,274		5,226	
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	106,715		108,113	
自己資本比率				
自己資本比率（（ハ）／（ニ））	17.32%		16.70%	

（注）各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。
 本表は、「協同組合による金融事業に関する法律法施行規則第69条第1項第5号二等の規定に基づき、自己資本の充実の状況等について金融庁長官が別に定める事項（平成19年3月金融庁告示第17号）」における様式に準じて記載しています。
 なお、平成27年9月期及び平成28年9月期においては、信組告示第92条「貸出金と自組合預金の相殺」に基づき預け金にかかるリスク・アセット額を減額しております。

有価証券の時価情報

◆満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

項 目		平成28年9月期			〈参考〉平成28年3月期		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	その他	300	282	△ 17	300	273	△ 26
	小 計	300	282	△ 17	300	273	△ 26
合 計		300	282	△ 17	300	273	△ 26

(注) 時価は、基準日現在における市場価格等に基づいております。
上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

◆その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

項 目		平成28年9月期			〈参考〉平成28年3月期		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	債 券	37,447	35,698	1,749	35,127	33,426	1,701
	国 債	14,258	13,010	1,248	14,217	13,010	1,207
	地 方 債	4,213	4,071	141	4,226	4,097	128
	社 債	18,975	18,616	359	16,682	16,317	365
	そ の 他	6,471	5,915	556	6,472	5,863	608
	小 計	43,919	41,613	2,305	41,599	39,289	2,309
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	債 券	399	400	△ 1	498	500	△ 1
	社 債	399	400	△ 1	498	500	△ 1
	そ の 他	1,729	1,797	△ 67	1,721	1,765	△ 44
	小 計	2,129	2,197	△ 68	2,220	2,265	△ 45
合 計		46,048	43,811	2,237	43,820	41,555	2,264

(注) 貸借対照表計上額は、基準日現在における市場価格等に基づいております。
「社債」には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。
上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

個人版私的整理ガイドライン

いわしんは、東日本大震災の影響によって、住宅ローンを借りている個人の方等が、今後、これらの既往債務の負担を抱えたままでは、再スタートに向けて困難に直面する等の問題（いわゆる二重債務問題）について、同ガイドラインを利用することにより、個人である債務者の方々に対して、破産手続き等の法的倒産手続きによらず、私的な債務整理により債務免除を行うことによって、債務者の自助努力による生活や事業の再建を支援するよう取り組んでおります。

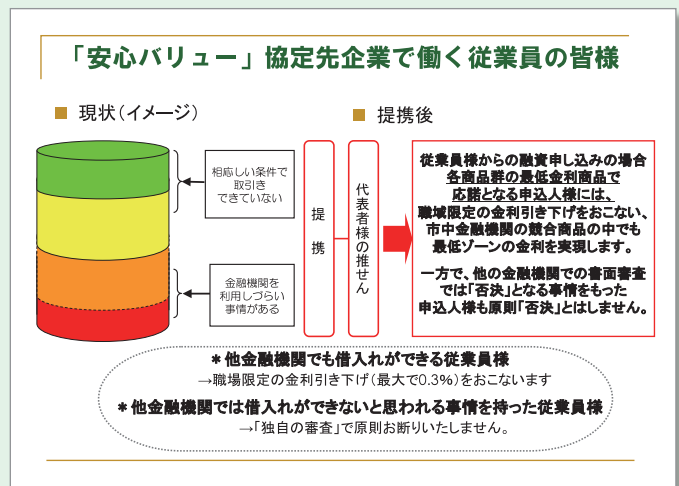
本ガイドラインに関するご相談は、最寄りのいわしんまたは個人版私的整理ガイドラインコールセンター（電話0120-380-883）、個人版私的整理ガイドライン運営委員会 福島支部（電話024-526-0281）までお問合せください。

The image shows two brochures side-by-side. The left brochure is titled '借金整理のガイドラインを' (Debt Management Guidelines) and features a green and white color scheme. It lists three main points: 1. 個人債務情報の登録などの不利益を回避できます。 (Avoiding disadvantages such as registration of personal debt information), 2. 債権の強制により弁護士費用はかかりません。 (No lawyer fees are required due to creditor enforcement), and 3. 手元に残せる借残高の上限が500万円を目安に設定されています。 (The upper limit of the remaining loan balance is set with 5 million yen as a guideline). The right brochure is titled '生活再建や事業再建でお悩みの方は' (For those with difficulties in rebuilding life or business) and features a green and white color scheme. It lists various services and contact information, including phone numbers like 0120-380-883 and 0120-086-353.

職域サポートプラン「いわしん安心バリュー」の推進

いわしんは、「地域創生＝地域の持続的な成長」には地域にある中小企業・小規模事業者の経営基盤の安定が欠かせない、この認識のもと、「地域とそこで暮らす人たちがすべてを丸ごと支える」という営業方針を平成25年から掲げています。具体的な施策の一つとして、職域サポートプラン「いわしん安心バリュー」を推進しています。

この制度は、いわしんと協定を結んだ企業・事業者で働く従業員からの個人ローンの申し込みに対しては代表者からの推薦があれば原則すべて応諾（申込みをお断りしない）とし、一定の要件を満たす方には融資利率の引下げをおこなう、というものです。車、住宅、教育、介護といった暮らしに訪れるライフイベントに対して金融面でのバックアップをいわしんが担うことで『安心して働ける』職場づくりをご支援いたします。



磐城国(いわきのくに)地域振興ファンドの設立



平成27年10月15日に全国信用協同組合連合会(全信組連)などと共同で地域活性化ファンド「磐城国(いわきのくに)地域振興投資事業有限責任組合」を設立しました。地域振興ファンドはいわき市及び双葉郡地域の経済活性化・地域振興に資する起業あるいは創業間もない事業者などに出資及び社債引受等を行い、リスクマネーを供給し、投資先事業の成長を支援するために設立しました。

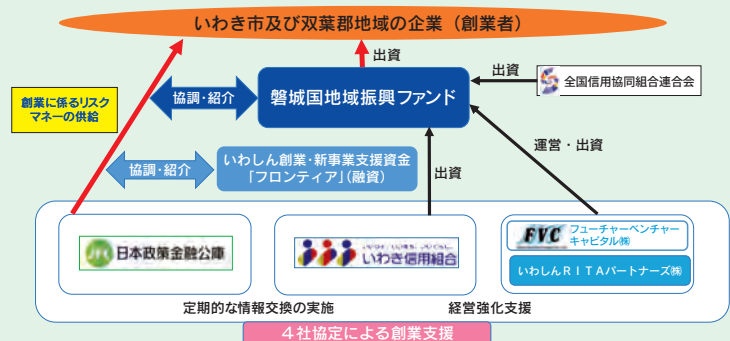
ファンド名に冠した「磐城国」とは、戊辰戦争終結直後の1869年(明治2年)1月に明治政府により設けられた地方区分の一つで、現在のいわき市及び双葉郡が含まれてい

ました。震災並びに原発事故からの復興と新たな地域の創生を図るこの地域を金融面から後押しするために創設したものです。

「起業間もない事業者は、事業からキャッシュフローが生み出されるまでは資本制の資金が必要になります。今後は融資だけではない高付加価値の総合的な起業支援をおこなって地域の小規模事業者を支援していきたい」(理事長)という考えからベンチャー投資会社と共同でいわしん子会社が運営します。

地方の小規模事業者に対する多くの投資実績を持つフューチャーベンチャーキャピタル㈱と共同で基金の運営をすることにより、取引先の経営改善、事業伸長へのサポートもあわせて実施することで、「事業性評価」に対する知見の蓄積を図り、いわしんの新たなビジネスモデルの創出を目指します。

【参考】連携スキーム図



本スキーム活用のメリット

- 創業時の自己資本が強化され、資金調達の多様化が図れます。
- 会社設立時や事業立上げ時に必要な経営ノウハウ等の経営支援を受けることができます。
- 資本金の増加により経営基盤が強化され、企業としての信頼性が向上します。
- 設備資金に限らず、人件費等幅広い資金使途に活用が可能です。
- 創業後も各種経営支援サービス(専門家によるコンサルティング、ビジネスマッチング、補助金・助成金紹介等)が受けられます。

地域密着型金融への取組み

◆「ビジネスマッチング交流会」の継続的な開催

いわしんでは、お取引先の販路・仕入先の拡大など様々なビジネスニーズに対応するため、経営者交流会である「うるしの実クラブ」会員を中心としたビジネスマッチング交流会を平成19年度よりこれまで通算11回開催しているほか、会員同士のネットワーク拡充を目的とした情報交換会（懇親会）を年1～2回開催しており、平成28年10月末現在の会員数は635社に上っております。今後も会員間の情報交換、そして新たなビジネスチャンス拡大に向け、交流会を実施してまいります。



ビジネスマッチング交流会

◆広域的な販路拡大に向けての対応

より広域的な販路拡大を希望するお取引先も多いことから、いわしんは信用組合のネットワーク等を通じ、首都圏で開催される物産展・商談会への出展支援を行っております。

第一勧業信用組合(東京都)との連携による物産展



2016しんくみ食のビジネスマッチング展

◆創業・新事業支援

いわしんでは、地域活性化の一助として、顧問契約を締結している中小企業診断士等の専門家が事業計画策定から融資後のフォローアップまでトータルサポートする創業・新事業支援資金（商品名「フロンティア」）を提供しており、平成23年1月の取扱開始以降、平成28年10月末現在、80件505百万円の資金供給を行っております。また、小規模の創業を計画する事業者、ソーシャルビジネスを行う団体や地域おこしなどに取り組む団体、個人などの融資による資金調達が難しいと思われる事業者や個人に対して、クラウドファンディングという新たな資金調達手法を提供することを目的に、平成28年2月、地域に特化した購入型クラウドファンディング「FAAVO」（ファアボ）と運営委託契約を結び、福島県浜通り地域のエリアオーナーとして「FAAVO磐城国」を設立しました。



フロンティア



FAAVO磐城国

◆補助金・助成金等の情報提供ならびに専門家相談の実施

いわしんでは、平成25年10月より経営者交流会「うるしの実クラブ」会員向けに一斉ファックス送信による情報提供サービスを開始し、補助金・助成金等、会員の皆様にとって有用と思われる情報の提供を積極的に行っているほか、福島県中小企業団体中央会等との連携により、平成28年4月に採択を受けた「ふくしま産業応援ファンド事業」を活用した『連携ビジネス創出セミナー』を7月及び10月に開催し、異業種間の連携ビジネスや6次化事業体の創出に向けた支援を行っております。また、中小企業診断士等の外部専門家2名と顧問契約を結び、月5回、専門家による個別相談（無料）を実施しており、補助金・助成金等の申請や創業・新事業に係る相談、経営課題を抱える事業者からの相談等に対応しております。



連携ビジネス創出支援セミナー



取扱商品のご紹介

〈詳しくは各支店または担当者までご相談ください〉

◆法人、事業者のお客向け融資商品

- ・創業新事業支援資金「フロンティア」
- ・ちいきの“カ”5000・3000
- ・いわしん災害復興資金「前進」
- ・いわき市中小企業不況・倒産関連対策資金
- ・ふくしま復興特別資金
- ・事業承継資金「TUNAGU」
- ・いわしんビジネスローン「みんなの力」
- ・福島県緊急経済対策資金
- ・いわき市中小企業融資制度
- ・地域復興応援商品「エール（YELL）」

◆個人のお客向け融資商品

- ・おとりまとめローン
 - 500万円までの消費者金融からの借入を一本化できます。(要審査)
 - 最長返済期間は7年～10年
 - 最高30万円までの上乗せ融資が可能です。
- ・スーパーフリーローン
- ・スーパーカードローン
- ・カードローン「ネクスト」
- ・マイホームサポートローン
- ・プレミアムフリーローン
- ・メモリアルローン

※詳しくは0120-212-334 総合ローンセンターまで

【毎週土日融資相談受付中】

- ・いわしん住宅ローン
 - いわしん金利選択型住宅ローン「えらべるくんネクストV」
 - いわしん金利選択型住宅ローン「たすかるくん」
 - 長期固定金利型住宅ローン「いわしんフラット3.5」
 - いわしん災害復興住宅ローン

◆子育て支援応援団

- 対象預金商品：定期預金・定期積金
- 対象融資商品：教育ローン・マイカーローン・おとりまとめローン

◆大切な年金を安心してお受け取りいただくために…

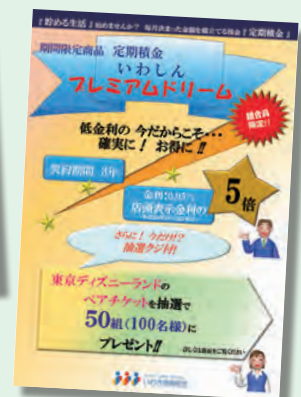
- ・いわしん年金友の会
- ・友の会会員特典「ゆうゆう定期預金」
- ・年金ご予約サービス
- ・ご予約特典 ゆうゆう定期「つなぐ」

◆貯める預金商品

- ・懸賞金付定期預金「はまかぜ」
- ・定期積金 いわしんプレミアムドリーム

◆預金以外の資産運用商品

- ・個人向け国債（10年・5年・3年）
- ・投資信託（株式・公社債）
- ・生損保商品（年金保険・火災保険・その他）



地域社会貢献への取組み

◆「しんくみの日週間」の取組み

いわしんはお取引先のお客様、地域の皆様方にご協力いただき、地域に根ざした社会貢献活動やお客様への日頃の感謝を込めたイベントを実施し、毎年ご好評をいただいております。

- ・いわき市内施設等の清掃活動（四倉海水浴場周辺）
- ・各支店窓口にてお客様感謝デーを実施、粗品を進呈
- ・各支店ロビーにて企画展等イベントの実施
- ・いわしん野球部員による野球教室および用具の寄贈
- ・お客様にも協力いただいた献血活動（計5回）
- ・第5回「いわしん絆寄席」の開催



ソフトボールスポ少への用具寄贈



四倉海水浴場周辺での清掃活動



書道展等のロビー展示



ゆるキャラによる接客活動



お客様および役職員43名
参加による献血活動



第5回いわしん絆寄席

◆クラウドファンディングを通じた地域貢献活動

いわしんはクラウドファンディングを通じた地元団体や地域住民の結びつきを深める活動を後押しすることにより、地域の皆様が取り組む振興活動を応援しています。

- ・富岡町民の方々へ「眠り杉枕」を製作者より寄贈
- ・いわき回転やぐら盆踊り大会の新たな製作用支援



富岡町仮設住宅者へ
「眠り杉枕」の贈呈式



いわき回転やぐら盆踊り大会

◆地域イベントへのボランティア参加

いわしんは地域の各種イベント等へ積極的に参加し、地域の皆様とのふれあいを通じ心豊かな町づくりに貢献しております。

- ・各地区主催のイベントに参加…好間町「好間わっしょい」、泉町ふるさと祭り「ごっちゃ市」他
- ・「いわきのまちをきれいにする運動」で清掃活動
- ・「いわきおどり」の市内各大会へ参加



いわきのまちをきれいにする運動



好間わっしょい模擬店販売

店舗のご案内

店名	住所	電話番号
本部	〒971-8162いわき市小名浜花畑町2-5	0246(92)4111
① 本店営業部	〒971-8162いわき市小名浜花畑町2-5	0246(54)6711
② 小名浜支店	〒971-8101いわき市小名浜字中明神町10	0246(54)5111
③ 江名支店	〒970-0311いわき市江名字北町133	0246(55)7171
④ 塩屋崎支店	〒970-0222いわき市平沼ノ内諏訪原2-16-4	0246(39)3333
⑤ 植田支店	〒974-8261いわき市植田町南町1-1-1	0246(62)3158
⑥ 勿来支店	〒979-0141いわき市勿来町窪田町通1-128-1	0246(65)4315
⑦ 平支店	〒970-8051いわき市平六町目1-7	0246(23)3155
⑧ 玉川支店	〒971-8124いわき市小名浜住吉字道下36	0246(58)2815
⑨ 泉支店	〒971-8182いわき市泉町滝尻字菅俣24	0246(56)0311
⑩ 本庁前支店	〒970-8026いわき市平字童子町3-13	0246(23)0101
⑪ 内郷支店	〒973-8403いわき市内郷綴町榎下60	0246(26)2089
※ 檜葉支店	〒979-0514双葉郡檜葉町大字下小塙字広畑14-1	0246(38)9303
⑫ 四倉支店	〒979-0201いわき市四倉町字東2-168-4	0246(32)2226
⑬ 好間支店	〒970-1152いわき市好間町中好間字下川原43-1	0246(36)5641
⑭ 湯本支店	〒972-8321いわき市常磐湯本町天王崎120	0246(42)2185
⑮ 郷ヶ丘支店	〒970-8045いわき市郷ヶ丘2-7-17	0246(28)3400
⑯ 総合ローンセンター	〒971-8144いわき市鹿島町久保字反町7-4	0246(58)4111

※東日本大震災による被害及び福島第一原発事故の影響により、檜葉支店は四倉支店内にて営業を行っております。

